

キャンプファイヤー（CF）

自然の中で炎を囲み、ゲーム、ソング、ダンス、スタunts等を行うことで連帯感や友情を深めることができ、研修前半で実施すれば緊張をほぐし、親睦を深める効果があり、後半に実施すれば研修のまとめや自己を深く見つめる場になります。

場所	営火場（4ヶ所）	対象	小学生以上
所要時間	1～1.5時間	人数	20～300人
時期	5～10月 （これ以外は相談）	天候	小雨可 （荒天時要相談）
指導	なし	提出書類	教材注文票
経費	角材 480円/1本 灯油 時価 キャンプファイヤーセット①（200名以上）11,670円 キャンプファイヤーセット②（100～200名）9,610円 キャンプファイヤーセット③（100名以下）7,550円		



活動の教育的効果	(1) ゲームやスタuntsを通し、友情と親睦を深めることができる。 (2) キャンプファイヤーの企画や運営を通し、リーダー性や自主性を養うことができる。 (3) 火を見つめながら、自分の心を見つめ直すことができる。
準備するもの	団体が準備するもの
	<input type="checkbox"/> 個人：軍手 <input type="checkbox"/> 団体：CD・音源、トーチ、角材・薪（食堂に注文、持ち込みも可）、マッチ、懐中電灯、新聞紙、衣装（必要な場合）
	交流の家が貸し出すもの
備考	<input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 延長コード <input type="checkbox"/> ポータブルアンプ・拡声器 <input type="checkbox"/> CDデッキ <input type="checkbox"/> リアカー
	<input type="checkbox"/> なし

特別な施設での活動

活動の流れ

キャンプファイヤー（CF）

	時間	項目	内容	備考
活動内容 (手順)	事前	役割分担	<input type="checkbox"/> 役割分担をする	
		安全指導	<input type="checkbox"/> トーチを持つ方への安全指導 <input type="checkbox"/> 大きな火の周りでレクをする事への注意喚起	
	60分	準備	<input type="checkbox"/> 食堂裏で角材・薪・灯油を受け取る <input type="checkbox"/> 営火場へ角材等を運び、セッティング	セッティングは団体で実施
	90～120分	展開例	<input type="checkbox"/> 第一部（迎火のつどい） ・入場、開会 ・歌「遠き山に日は落ちて」 ・点火する人の入場、分火、点火 ・閉会 <input type="checkbox"/> 第二部（交歓のつどい） ・開会、レクリエーション、スタンツ ・歌 ・閉会 <input type="checkbox"/> 第三部（送火のつどい） ・開会、歌、誓いの言葉 ・送火、歌「今日の日はさようなら」 ・退場、閉会	消火確認
	60分	片付け	<input type="checkbox"/> 残り火がないか確認する。 <input type="checkbox"/> 掃除用具庫より道具を持っていく。 <input type="checkbox"/> 一輪車で灰捨て場に捨てる。	まだ燃えている時は翌朝に片付ける。水をかけない。
想定されるリスク	<input type="checkbox"/> けが（準備段階での角材や薪で指を挟む、とげが刺さる） <input type="checkbox"/> やけど（衣服に火が燃えうつる、火の粉が体や衣服につく、トーチの布が緩んで落ちる） <input type="checkbox"/> 火事（風力や風向き、乾燥期等の天候を最大限考慮する） <input type="checkbox"/> 転倒（暗闇の中のレクリエーションや出し物のとき）			
指導のバリエーション	<input type="checkbox"/> 火を小さくし、火を見つめながら仲間と語るよう指導する。 <input type="checkbox"/> この展開例は、セレモニーやスタンツに重きを置いた一例。こうした展開にこだわらず、団体の計画や参加者主体の自由な発想での実施をする。			



【第一営火場】 最大定員：約 300 名
電源、照明、水道有、円形3段づくり



【第二営火場】 最大定員：約 200 名
電源、照明、水道有、木製ベンチ有、円形フラット

※他、第三営火場、第四営火場もある。

特別な施設での活動